

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                            |    |           |
|----------------|----------------------------|----|-----------|
| ○事業所名          | 運動療育スタジオspark箕面            |    |           |
| ○保護者評価実施期間     | 2025年 2月 3日 ～ 2025年 3月 14日 |    |           |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                     | 59 | (回答者数) 43 |
| ○従業者評価実施期間     | 2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 15日 |    |           |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                     | 6  | (回答者数) 6  |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 3月 20日               |    |           |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等                                          | さらに充実を図るための取組等                                                              |
|---|--------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 1 | ・児童が楽しく通所でできていること。                         | ・共動・共感をすることで、児童と目線になり関わりを深めている。<br>・児童が「やりたい」と思えることを、全力でできること。 | ・児童が飽きないように、遊びを工夫する。（遊び方や使う道具を変える等）<br>・児童のやりたい気持ちが増幅するように、療育士が感情豊かに関わりかける。 |
| 2 | ・職員の配置が適切であること。                            | ・一人の児童に一人以上、療育士が担当している。<br>・児童同士、意見の相違がある際は、お互いに対応ができる。        | ・児童の発達段階に応じて、配置数を検討する。<br>・質の向上の為、定期的に研修を行い、対応できるようにする。                     |
| 3 | ・保護者の方に、寄り添うことができること。                      | ・保護者の方からの相談、悩みに対して、時間を確保して相談、援助を心がけております。                      | ・保護者の方や児童の様子をよく見て、表情等に変化があった時には、スタッフよりお伺いの声を掛けてるように致します。                    |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等                                                  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                                                                            |
|---|--------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | ・活動のスペースを十分に確保ができにくいこと。                    | ・平日の夕方時間帯は、特に予約が集中する時間帯の為、同時時間帯に複数児童をスタジオにて療育をしていること。              | ・発達段階の違いや体格の差を確認し、予約の受け入れを工夫致します。<br>・追加予約の方については、フィールド療育限定にする等、スタジオ以外の場所の受け入れを検討致します。          |
| 2 | ・保護者同士の連携について                              | ・保護者会等、他の保護者と関わる機会が少ない。関わりたいと思っても、保護者の方から他の保護者へ声を掛けることが難しい。        | ・テーマを決めて、保護者会の開催を検討致します。<br>同時時間帯に予約が入っている保護者の方と、お話ができるようにスタッフが仲介することを検討致します。                   |
| 3 | ・地域との連携について                                | ・地域の方と交流すること、地域との繋がりが少ない。<br>児童発達支援、放課後等デイサービスの事業所であることが周知しきれていない。 | 社会福祉協議会に参加して、地域の方と交流の機会を作ります。<br>・フィールド療育にて、近所の方と挨拶や交流をすることで、認知度を上げると共に、サービスの内容を知ってもらうように検討します。 |